

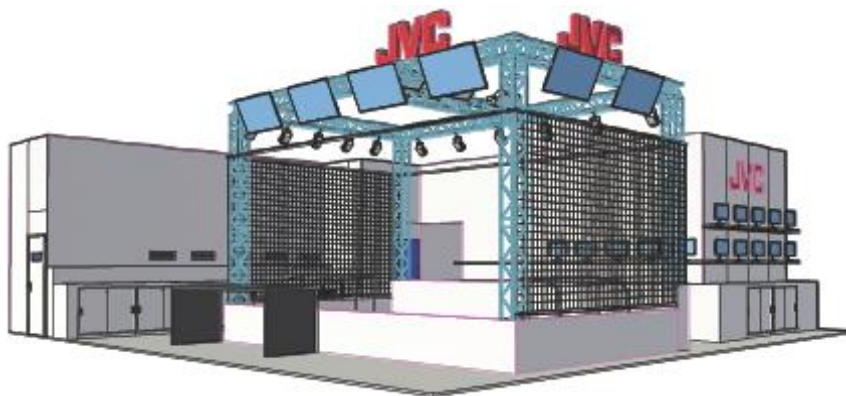
スポーツ中継や VR 映像のライブ配信など、ネットワーク配信向けの映像制作ソリューションを提案

IBC (International Broadcasting Convention) 2017 JVCケンウッドブースのご案内

株式会社JVCケンウッドは、9月15日(金)から19日(火)(現地時間)までオランダ・アムステルダムで開催される欧州最大の放送機器展「IBC 2017」に出展します。

当社ブースでは、スポーツ報道ソリューションとしてグラフィックオーバーレイ対応カメラを使った撮影・ライブ配信のデモンストレーションをメインに、IPを活用した効率的な中継ソリューションである「ProHD Bridge」シリーズの提案や、4Kモデルをラインアップに加えた映像制作用モニター新「DTシリーズ」の参考展示などを行います。

当社は、今回の出展を通じて、「ハードとソフトの融合」を実現する当社独自のカメラソリューション、およびパートナー企業とのコラボレーションによって生まれた、新たな映像制作ソリューションを提案します。



<当社ブースイメージ>

<「IBC 2017」の主な展示内容> (JVC ケンウッドブース:Hall 12 F31)

1. スポーツ中継をテーマとする映像から配信までのトータルソリューション

映像撮影から配信までのトータルソリューションを、スポーツ中継をテーマに提案します。ライブ中継のストリーミング映像にゲームスコアやチームロゴ、タイトルを重畳して記録・配信が可能なグラフィックオーバーレイ対応カメラとして、カメラレコーダー「GY-HM200ESB」を展示するとともに、PTZ カメラ「KY-PZ100BESB/PZ100WESB」を参考出品します。また、バージョンアップにより当社カメラレコーダー※1のリモートコントロールにも対応したカメラコントロールユニット「RM-LP100E」も展示。展示商品に加え、ライブストリーミングプラットフォームである Streamstar 社製配信スイッチャーを使用し、「コンテンツ撮影」「ネットワーク伝送」「編集」「グラフィックオーバーレイ」「WEB ページへの埋め込み」「配信」という一連のワークフローをデモンストレーションします。

※1: 対応機種「GY-HM200/HM660/HM850/HM890」



<「スポーツ中継ライブソリューション」イメージ>

2. IP 伝送システム「ProHD Bridge」シリーズによるライブ映像制作向け IP ソリューション

ニュースやライブイベントなどの中継に向け、香港 Peplink 社とのコラボレーションにより商品化した IP 伝送システム「ProHD Bridge」シリーズでは、公衆回線を使って場所を選ばず即時にライブ映像を伝送できる中継ソリューションを提案します。「ProHD Bridge」は、複数の公衆回線を束ねて伝送するボンディング技術を使い、信頼性と転送レートを高めた IP 伝送中継器システムです。複数台のカメラに対応するポータブル型の「ProHD Portable Bridge」と、当社カメラレコーダー「GY-HM850/HM890」本体に装着することで、優れた機動性を発揮するカメラ装着タイプの 2 モデルを展示します。



<ProHD Portable Bridge>

3. 4K モデルをラインアップに加えた映像制作用モニター、新「DT シリーズ」(参考出品)

映像制作向けでは、当社として初めて 4K モニターが新たにラインアップに加わった映像制作用モニター、新「DT シリーズ」を参考出品します。4K モニターは、12 ビットカラー処理が可能な 10 ビットパネルを搭載し、HD-SDI×4 入力を装備した 2 モデル(31 型・28 型)を参考展示。また、HD モニターは、3G HD-SDI 接続と HDMI 2.0 に対応し、さらに 4K スケーリングを含む幅広いビデオ信号もサポートする 4 モデル(27 型・24 型・21 型・17 型)を展示します。



<新「DT シリーズ」イメージ>

4. 「GY-LS300CHE」と ATOMOS 社製レコーダーによる 4K/60p HDR 収録ソリューション

Super35mm イメージセンサーを搭載した当社製 4K メモリーカードカメラレコーダー「GY-LS300CHE」と ATOMOS 社製のモニター一体型レコーダー「SHOGUN INFERNO」「NINJA INFERNO」との組み合わせによる映像収録ソリューションを提案します。高精細・高画質の 4K/60p 収録、およびカラーグレーディングの幅を広げる JVC Log を使った HDR 収録の 2 つのソリューションを紹介します。



<「GY-LS300CHE」と ATOMOS 社製レコーダー>

5. 米 RTI 社との協業による VR 映像制作・ライブ配信用 360 度映像ソリューション

米国 Realtime Immersion 社 (RTI) とのコラボレーションにより、Super35mm イメージセンサーを搭載した 360 度撮影カメラと VR ヘッドマウントディスプレイ、専用 VR アプリケーションにより、360 度 VR 映像撮影を実現するプロタイプシステムを参考出品。業務用放送向けに 360 度映像撮影・ライブ配信ソリューション提案します。カメラ部分は、スポーツ、エンターテインメント、ニュースなどの VR 映像のライブ配信などを 360 度撮影する際に最適な 3Kx3K 読出しに対応。RTI 社の独自開発による一眼カメラデザインの光学システムと組み合わせることで、高画質でつなぎ目のないスムーズな映像を送出できます。また、複眼カメラでは、スティッチングソフトが不要なため、映像の遅延を最小に抑えることが可能です。あわせて、携帯端末への 360 度ライブ映像配信が可能なアプリケーションや 360 度コンテンツの表示に対応した VR ヘッドマウントディスプレイも展示します。



<RTI 社 360 度カメラシステム>



<VR ヘッドマウントディスプレイ>

<「IBC 2017」の概要>

- ・名称 : 「IBC 2017」
- ・主催 : IBC
- ・会期 : 2017年9月15日(金)～19日(火) * 商品展示期間
- ・会場 : RAI Amsterdam(オランダ・アムステルダム)
- ・公式サイト : <http://www.ibc.org/>

<商標について>

- ・記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社JVCケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IRグループ
TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

JVCKENWOOD
creates excitement & peace of mind

※ 株式会社JVCケンウッド、日本ビクター株式会社、株式会社ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス株式会社の4社は2011年10月1日をもって合併し、株式会社JVCケンウッドとなりました。

www.jvckenwood.com